

明治大学知的財産法政策研究所(IPLPI)セミナー (2012年11月25日)

「出版者の権利とその役割」

科学研究費補助金 基盤研究 (A) 平成 23～27 年度

「コンテンツの創作・流通・利用主体の利害と著作権法の役割」

主催： 明治大学知的財産法政策研究所 共催： クリエイティブ・コモンズ・ジャパン

【プログラム】

■問題提起 13:00～13:20

中山 信弘 (明治大学研究・知財戦略機構特任教授)

■第一部 基調講演 13:20～15:00

「出版者と隣接権制度」

上野達弘 (立教大学法学部国際ビジネス法学科教授)

「プロデューサーか、プラットフォームか？出版社の存在理由と、電子出版のライツ動向」

福井健策 (弁護士・日本大学芸術学部客員教授)

■第二部 15:15～17:30 パネルディスカッション

「出版者の権利とその役割」

上野達弘 (立教大学法学部国際ビジネス法学科教授)

福井健策 (弁護士・日本大学芸術学部客員教授)

横山久芳 (学習院大学法学部教授)

植村八潮 (専修大学文学部教授・株式会社出版デジタル機構会長)

司会 金子敏哉 (明治大学法学部専任講師)

明治大学知的財産法政策研究所

Intellectual Property Law and Policy Institute (IPLPI) at Meiji University

本研究所の活動の詳細、過去のシンポジウムの議事録などについては、ホームページをご参照ください。<http://www.kisc.meiji.ac.jp/~ip/index.html>

明治大学知的財産法政策研究所(IPLPI)セミナー

2011年8月3日 「改正特許法の評価と課題 ―実務・理論の両面から」

2012年3月8日 「特許制度と公共政策」

2012年6月10日 「パブリシティ権を巡る諸問題 ピンク・レディー判決を契機に」

2012年8月4日 「平成24年著作権法改正の評価と課題」

2012年11月22日 「国際政策と知的財産」

* 本シンポジウム終了後、申込時のメールアドレスに本シンポジウムについてのWEBアンケートへの回答のお願いのメールを送信する予定です。お手数おかけいたしますが、ご協力を頂ければ幸いです。

基調講演者・パネリスト略歴

● 中山信弘 明治大学研究・知財戦略機構特任教授 東京大学名誉教授

【略歴】

東京大学法学部卒業、同助手・助教授・教授を経て、現職。

知的財産戦略本部本部員（内閣官房）、産業構造審議会臨時委員（経済産業省）、工業所有権審議会委員（特許庁）、文化審議会委員（文化庁）、関税・外国為替等審議会委員（財務省）、（財）知的財産研究所会長・理事長兼所長を歴任。

【主著・論文】

発明者権の研究（東大出版会）、マルチメディアと著作権（岩波新書）、特許法（弘文堂）、ソフトウェアの法的保護（改訂版）（有斐閣）、新注解特許法上下（小泉直樹氏と共編、青林書院）、著作権法（有斐閣）

● 上野達弘 立教大学法学部教授

【略歴】

京都大学法学部卒業、同大学院法学研究科博士後期課程単位取得退学。

成城大学法学部専任講師、立教大学准教授を経て、2011年より現職。

文化審議会著作権分科会法制問題小委員会・国際小委員会の委員等を歴任。

【主著】

著作権法入門（有斐閣、共著）

<http://www.rikkyo.ne.jp/web/uenot/profile.html>

● 福井健策 弁護士（日本・ニューヨーク州）／日本大学芸術学部客員教授

【略歴】

1991年 東京大学法学部卒。1993年 弁護士登録。米国コロンビア大学法学修士課程修了（セゾン文化財団スカラシップ）などを経て、現在、骨董通り法律事務所 代表パートナー。東京藝術大学ほか非常勤講師、think C 世話人、国会図書館審議会ほか委員・理事を務める。<http://www.kottolaw.com> Twitter: @fukuikensaku

【主著・論文】

「著作権とは何か」「著作権の世紀」（共に集英社新書）、「『ネットの自由』vs.著作権」（光文書新書）、「エンタテインメントと著作権」全4巻（編者、CRIC）、「契約の教科書」（文春新書）ほか。

● **横山久芳 学習院大学法学部教授**

【略歴】

東京大学法学部卒業、同大学大学院法学政治学研究科修士課程修了（法学修士）。東京大学法学部助手を経て、2002年より、学習院大学法学部助教授。2009年より現職。

文化審議会著作権分科会法制問題小委員会司法救済ワーキングチーム員、産業構造審議会情報経済分科会ルール整備小委員会委員などを歴任。

【主著・論文】

著作権法入門（有斐閣、共著）

http://www.gakushuin.ac.jp/univ/g-law/lawschool/c/book/21_yokoyama.html

● **植村八潮 専修大学文学部教授／株式会社出版デジタル機構会長**

【略歴】

東京電機大学工学部を卒業後、同大学出版局に入社。2007年に同局局長に就任。同年、東京経済大学大学院博士後期課程修了（博士（コミュニケーション学））。2012年より株式会社出版デジタル機構代表取締役（5月より会長）、専修大学文学部教授。

日本出版学会副会長、印刷文化・電子文化の基盤整備に関する勉強会メンバーを務める。

【主著】

『電子出版の構図 - 実体のない書物の行方』（印刷学会出版部）ほか

● **金子敏哉 明治大学法学部専任講師**

【略歴】

東京大学法学部卒業、東京大学大学院法学政治学研究科博士課程修了（博士（法学））。

2005年より2007年まで日本学術振興会特別研究員（DC2）。2009年より現職。

【主著・論文】

「知的財産権の準共有」（日本工業所有権法学会年報34号）ほか